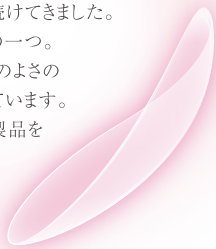


# FILMOR

私たちは医療現場の大切な声や気づきとしっかり向き合いながら、  
様々な肌に使われる医療用テープを50年間作り続けてきました。

FILMORも、そんな声から生まれた製品の一つ。  
機能や品質だけでなく、貼りやすさ・見た目のよさの  
細部に至るまでこだわり、製品作りを行なっています。  
これからも、みなさまの願いを実現できる製品を  
一つずつ生み出していきます。



まるで素肌のようなやわらかさ

# 7ミクロンの 鉄壁

新発想UVケア

UV BLOCK FILM

approx. 97% UV block

お求めはお近くの取り扱い美容クリニックへご相談ください。

製造販売元  
株式会社共和 大阪市西成区橋3-20-28 お客様相談室 06-7670-7112

# FILMOR

# 7ミクロンの鉄壁の Impact

医療現場から誕生した  
透明・極薄7μフィルム  
肌をやさしくいたわりながらメラニンの生成・  
色素沈着を抑えて傷跡を残りにくくします。

## Impact 1

高い紫外線  
ブロック率

約97%

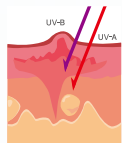
UV BLOCK

## Impact 2

顔まわりの刺激から  
敏感な肌を  
守る

## Impact 3

まるで、  
付けて  
いないような  
感覚のやわらかさ



その肌、見た目は回復していても、中はまだまだ不安定。

施術後の肌は軽い炎症を起こしていて、とてもデリケート。表面が回復したように見えても皮膚の奥は完全には治っていない敏感な状態です。紫外線のダメージを強く受けやすいため、肌の奥も完治するまで紫外線からしっかり守ってあげることがとても重要です。



## 高いUVブロック率 約97% UV BLOCK

貼っている間ずっとUVブロック効果が続くフィルムなので、クリームなどの塗りなおしの手間が一切ありません。



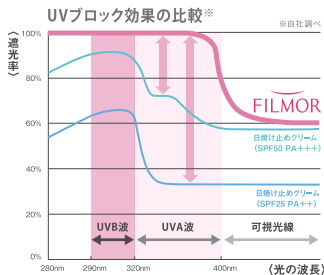
## 顔まわりの刺激から 敏感な肌を守る

敏感状態の肌へ直接メイクをしたり、日焼け止めを塗ることが怖い方にぴったり。髪や手、空気中の汚れや刺激物が肌に直接触れず、術後の敏感肌にも安心。

### ◆ クリームでは 実現し得なかった 高いUVブロック

メラニンの生成・色素沈着の原因となる紫外線を約97%ブロック。日焼け止めクリームと比べても、高いUVブロック率を実現します。

\*紫外線が強い場合、UVカット効果による日焼け跡が残る可能性があります。ほかの日焼け対策との併用をお勧めします。



実験でも証明されている高いUVブロック。クリームと比較しても大きく差が出ています。

### ◆ UVブロック効果は 貼っている間ずっとそのまま

防水加工で肌を守り、水に濡れても効果が落ちることはありません。また、汗や皮脂・衣類との摩擦などにも強く安心です。

### 日焼け止め効果の比較実験※結果

※自社調べ



日焼け止めクリームと比較すると、その違いは一目瞭然!  
\*FILMORは貼ったまま、日焼け止めクリームは2時間ごとに塗りなおし、8時間屋外にて実験。

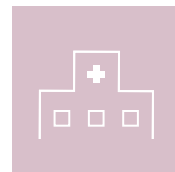
### ◆ 肌を外部刺激から守る

「塗る」ではなく「貼る」フィルムなので、刺激が直接肌へ伝わりません。物理的な接触からも肌を守り、防水加工なので水や成分が浸透しません。



### ◆ 医療現場でも使用されている フィルムなので安心

様々な問題を抱える肌の保護材として医療の現場でも使用されています。フィルムなので強いUVブロック成分が肌に浸透せず、はがした後も成分が肌に残らないので安心してご使用いただけます。





まるで、  
付けていないような  
感覚のやわらかさ

普段のメイクにとけこむから、周りにも気づかれにくく自然。  
気持ちまでも前向きに、快適に過ごしていただけます。

#### ◆ 貼っていることを忘れる薄さ、見た目

薄さ7ミクロン(卵の薄皮の1/10の薄さ)の透明フィルムで、どんな肌の色にもぴったりフィット。汗を蒸発させ、いつでもサラサラの快適な貼り心地です。独自の表面加工で肌の質感に似せているため、素肌に貼るだけでもすぐに馴染みます。



#### ◆ メイクなじみもGOOD

貼った上からいつものメイクをしていただくと、さらに自然な仕上がりに。  
パウダータイプ、リキッドタイプどちらにも対応。  
中心から外側に向かって伸ばしていくと端にたまりにくく目立ちません。



#### FILMOR(フィルモア) <UVブロックフィルム>

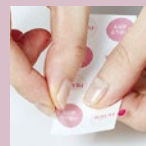
直径 1.5cm 40枚



#### ご使用方法

貼る前に、貼る部分の油脂等を拭き取ってください。

- 1 外に飛び出た丸いタブを持ち、台紙からゆっくりはがします。



- 2 気になる箇所へ貼り付け、しっかり肌へ馴染ませます。



- 3 タブを根元で90度折り返してから、保護フィルムをそのまま持ち上げるようにはがします。



- 4 フィルムが浮かないよう、再度肌へしっかり馴染ませてください。

